



新年のごあいさつ

蒲郡市長
稲葉 正吉

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

おかげをもちまして「現場主義」の市政運営方針のもと、皆さまからのご意見を多く賜り、元気で活気のあるまちづくりを着実に進めることができました。

さて、本市は来る4月1日に市制60周年を迎えます。人で例えると還暦という節目の年であり、気持ちを新たに市民の皆さんが安心して暮らせるまち、住んで良かったと思えるまちづくりを進めながら、元気で活気のある蒲郡市を築いてまいります。

昨年をふり返りますと、フィリピンでの台風被害、日本各地で起こった集中豪雨や竜巻などの自然災害が数多く発生しており、皆さまの防災、減災への意識が高められていることと存じます。本市では将来起こり得るであろう大規模地震災害に備え、さまざまな防災対策を講じています。

去る11月に実施いたしました「蒲郡市市民総ぐるみ防災訓練」におきましても、市民の皆さまに参加、協力をいただきました。地域で暮らす方たちが一致協力して総合的かつ実践的な訓練を行い、日頃から防災への意識を高めることで緊急時において迅速で適切な判断ができるよう、対策を進めてまいります。

また、本市は、4人に1人以上が高齢者という高齢化率の高い状況であるため、高齢者の皆さんが毎日の生活を元気に、生きがいをもって過ごせるよう、要望や生活実態を的確に捉え、必要とされるサービスの充実や提供に努めてまいります。

本年も創意と工夫を重ね、経験豊富な皆様のお知恵を拝借しながら、市民福祉の向上に努めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



老人は荒野をめざす

蒲郡市老人クラブ連合会 会長
大向 正義

明けましておめでとうございます。

老人クラブは、高齢者の仲間づくりと健康づくり、友愛を基本に、環境美化、世代交流、ボランティアなど、幅広く社会に貢献する活動に取り組んでいます。

本会は、昨年10月に岩手県盛岡市で開催された第42回老人クラブ大会において、「優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰」を授章しました。

このことは、本会の活動が、全国的に認められたことであり、誠に名誉のことで、早速、稲葉市長を表敬訪問して報告をいたしました。

今年は、ダイヤモンド婚・金婚式のお祝いの再開や、中学生との世代間交流、西尾市老連との交流を通じて、「赤い電車を守る事業」の更なる強化、東三河市町村との連携を目指した合同事業等も考えています。

本会は、来年で創立50周年を迎えます。そこで記念事業として、若手リーダーの育成のための「シニアまちづくり大学」の開催、グローバル時代に反映した「老人クラブ」の名称変更検討等、新しい時代に対応してジャンプアップしていきたいと考えています。

1960年代の「平凡パンチ」に「青年は荒野をめざす」を連載した五木寛之さんは、「新老人の思想」で、老人は〈超・老人大国の現実〉の中で、老いた人間の自立と人間を自然の一部として覚悟する自然のリズムのナチュラル・エイジングを追求すべきと説いています。まさに「イエス、エイジング(老いは最高)」であり、「老人は荒野をめざす」です。

「高齢者の世紀」いわゆる21世紀の新時代を開く鍵は、高齢者が握っています。経験と智恵と能力を自らと社会のために活かすべく、創造と連帯の輪を広げて「明るく豊かな心に満ちた21世紀」を若い世代とともに築いていきましょう。

ゆたかな地域社会づくりに奉仕する



地元とともに――

蒲郡信用金庫

理事長 竹田 知史

<http://www.gamashin.co.jp/>

御菓子司 梅月園 六花

大正12年創業以来、昔ながらの製法を守り甘さ控えめに作っています。蒲郡いちおしの逸品に選ばれた「赤飯まんじゅう」がおすすです。

毎月26日は 特売日

☎(0533)68-2602

蒲郡市元町13-21(駅前本通り信号角)
営業時間:8時~19時 定休日:不定木曜日

蒲郡駅より徒歩1分